

Phosphoricum acidum リン酸 H_3PO_4 [疲労困憊]

Phosphoric acid- H_3PO_4

BACK GROUND

Phosphoricum acidum は、リン酸です。化学名は、オルソリン酸（あるいは正リン酸）と呼ばれていて、黄リンの酸化物である五酸化リンの水和物です。無水リン酸は、無色で、斜方晶です。温度によって結晶かシロップになります。分子量は98で、融点42.35℃。密度1.834g/cm³。水に溶け、エタノールにも溶ける性質をもっています。

精製法は、2種類あります。天然の燐鉱石を硫酸 H_2SO_4 で処理、できた硫酸カルシウムを（焼）石膏で除く湿式製法と、燐鉱石に炭素と二酸化珪素を加えそれを加熱して黄燐をつくり、黄燐を蒸留して黄燐蒸気を空気や水蒸気に通し、燃焼させてリン酸を精製する乾式製法があります。

リン酸は、各種リン酸塩の原料になるほか、肥料・洗剤の製造、エチレン製造の触媒、食品添加物、清涼飲料の添加物、歯科用セメント、金属表面処理剤（アルミニウムの化学研磨剤、ステンレスの電解研磨剤、鉄の塗装下地処理剤）、ゴム乳液の凝結剤、医薬品など、広い用途があります。

生体内では、リン酸塩は重要な役割を担っており、遺伝子本体であるDNAはリン酸と糖、塩基で構成されています。一般的なリン酸は、有毒で、とくに粘膜を強く刺激します。

FIRST PROVING

ハーネマン（『Materia Medica Pura』）

MIND

Phosphoricum acidum は、基本的にどんなタイプでも効果がありますが、より感受性の高いタイプは次のようなものがあります。

このタイプは、穏やかで愛情深く優しい性格ですが、神経質で、情緒面では他人に依存する傾向があります。いつでも愛されている必要があります。愛の欠如は、病気の原因になります。

精神的に弱く、何かあると（たとえば、失恋や失望などの悲しいことなど）、それを克服する力をもっていません。そのため、無気力になり、落ち込んでしまいます。周囲の刺激（音、音楽、光、性的活動など）に対して、過敏になり、それに対応するエネルギーが欠如しているため、さらに疲れてしまいます。診察室においても、このタイプは疲れて自分の中に引きこも

っているため、質問に答える元気もないことがあります。これほど衰弱している状態ですが、心の中では明るく楽しくしたいという欲求はもっています。将来の悪いことを予測する傾向があるために、死や病気などを怖れます。

寒さに弱く、夜中に汗をかきやすいです。日中に眠くなる場合があります。フルーツやフルーツジュース、清涼飲料水が好きです。このタイプは、精神的なショックや過度の知的活動、体液の喪失などが、病気のきっかけになりやすい傾向があります。

すべての Acidum（酸）のレメディは、物事を極端な方向へもっていく傾向があります。ですから、Phosphoricum acidum は、Phosphorous が極端に動いた状態になります。

AFFINITY

Phosphoricum acidum は、主に精神、神経系、生殖器系、背骨（感覚神経系、背筋など）、骨などに作用します。右側優勢レメディです。

CLINICAL APPLICATIONS

このレメディは、よく思春期の患者に使われます。

■神経系

- ・ **悲嘆、精神的ショック、心的外傷後ストレス障害：** 悲しい出来事などの精神的ショックに圧倒されてしまい、心が死んでしまいます。燃え尽きてしまったかのように、すべてのことに無関心になってしまいます。記憶力も弱まります。食欲もなくなります。何もかもどうしてもよくなります。
- ・ **無感動、無気力：** 強い精神的なストレスの結果起こりますが、薬物やアルコール中毒でも起こります。
- ・ **疲労困憊状態：** 精神的な問題に起因することが多いです。精神の働きが極端に鈍くなり、肉体的にも衰弱しています。
- ・ **頭痛：** 頭頂部をおもりでぎゅっと抑えつけたように重く感じられます。とくに思春期に勉強しすぎる学生に向いています。めまいや眼精疲労を伴うことがあります。悲嘆や極度の神経疲労から、後頭部に痛みを感じることもあります。
- ・ **試験時の緊張**
- ・ **勃起不全**

■消化器系

- ・ **下痢：** 痛みを伴わない下痢で多量に出ます。便の臭

いはあまりありません。水様、または汚れた白色、消化不良性の下痢。悲しみの後の下痢

■その他

- ・成長痛
- ・慢性疲労症候群
- ・脱毛：精神的なショックや悲しみが原因で、髪の毛が白髪になったり、抜けてしまい、ときには眉毛や体毛も抜け落ちてしまうことがあります。
- ・単球増加症
- ・リン酸塩尿症：多量の乳白色の尿が出るがあります。頻回に多量に排尿します。

■特異的な感覚

酔っぱらっているような感覚、頭が破裂するような感覚、圧迫される感覚（頭、眼球、胸、足など）、こめかみと頭頂骨の強い圧迫感、チクチクする感覚、歩いているときの不安感、食後30分の胃の痛み、骨をナイフで削られるような感覚、頭におもりがのっているような感覚、眼球が大きくなってしまったような感覚、頭がつぶされるような感覚、顔に卵の白身がついたような感覚、胃の中に重量物があるような感覚、下顎が壊れるような感覚、蟻が体中を歩いているような

感覚、子宮に空気が入っているような感覚、胸を羽でくすぐられるような感覚、熱く焼けた石炭が腕や肩に置かれているような感覚などがあります。

MODALITY

- ▶ 暑さ、短い睡眠後など
- ◀ 寒さ、隙間風、過度の知的・肉体的労働、過度の性交渉、自慰、発熱、精神的ストレス、感情的な問題（悲しみ、ショック、ホームシック、失恋、悪い知らせなど）、騒音など

RELATIONS

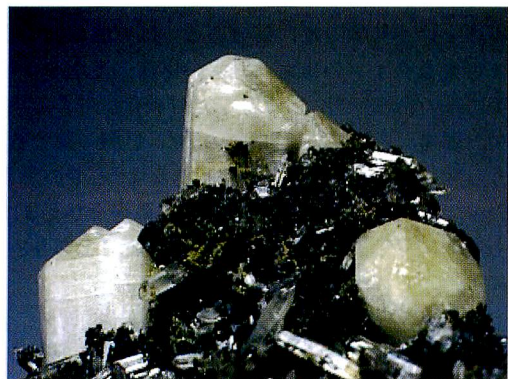
- ・ Antidoted by : Camphora, Coffea, Staphysagria
- ・ Compatible : China, Nux vomica, Rhus toxicodendron
- ・ Followed well : Arsenicum album, Belladonna, Causticum, Lycopodium, Nux vomica, Pulsatilla, Sepia, Sulphur, Calcarea phosphorica, Ferrum phosphorica, Kali phosphorica, Natrum phosphorica

Phosphorus 白燐 [鮮やかな花火]

White phosphorus-P

BACK GROUND

Phosphorusは、動植物の生命の維持に欠かせない重要なミネラルである燐です。1669年に、蒸発した尿の残渣から発見されました。生物試料からの元素発見は、元素発見の歴史でも稀なものです。



単体の燐は、元素記号P、原子番号15、原子量30.97です。天然には単体として存在せずに、リン酸塩などの形として鉱物・動植物界に広く存在しています。燐を含有する良質の鉱石は、はるか昔の先史時代に海に堆積した生物の死骸や、古代の海鳥の群生地にも積まれた、膨大な量の糞尿の堆積物から生成されたものです。

燐を含有する主要な鉱石としては、燐灰石 $3\text{Ca}_3(\text{PO}_4)_2 \cdot \text{CaX}_2$ （XはハロゲンやOHなど）があります。単体としての燐の精製は、この燐灰石とコークス、ケイ石を合わせて、電気炉中で 1500°C に加熱溶解し、発生するリン蒸気を水中で凝集させることで得られます（黄燐、白燐）。燐には、黄燐・白燐・紫燐・黒燐・赤燐などの同素体があります。

これらの同素体は、互いに異なる原子配列と化学的性質をもっています。白燐の反応性が高く、黒燐は低くなっています。